令和9年執行予定統一地方選挙に係る啓発事業の企画・運営業務委託
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1　案件名称

令和９年執行予定統一地方選挙に係る啓発事業の企画・運営業務委託

2　選定した委託予定事業者

株式会社　読売アルスＲ

3　公募期間

令和８年９月 15 日（火曜日）から令和８年 10 月 16 日（金曜日）まで

4　学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査結果

(1)　選定委員名簿（敬称略　五十音順）

氏名	役職等
品田　裕	神戸大学大学院法学研究科　教授
名取　良太	関西大学総合情報学部　教授
平本　久美子	日本広報協会　公報アドバイザー

(2)　選定会議の開催日

第１回　令和８年８月 28 日（金曜日）
第２回　令和８年 11 月６日（金曜日）

(3)　審査基準

評価項目	審査内容	項目点	加重	評価点
企画提案書全体	本業務の目的及び趣旨を十分に理解した企画提案となっているか。 事業者と発注者の役割分担及び業務遂行のための工程が明確に示されているか。	5	3	15
業務実施体制	業務実施体制について具体的かつ明確に記述されており、かつ、業務を適切かつ柔軟に実施するために必要な経験等を有するスタッ	5	3	15

評価項目	審査内容	項目点	加重	評価点
	フ配置体制が確保されているか。			
	過去に同種又は類似する事例に取り組んだ実績があるか。また、業務責任者は実績として上げた業務において中心的に参画したかどうか。	5	1	5
	積算根拠に示された内訳金額は、業務遂行内容の妥当性が確保されているか。	5	1	5
特定テーマ１に関する提案	啓発の実施に当たり、示す考え方に根拠や合理性があるか。	5	3	15
	啓発効果が期待できるか。	5	3	15
特定テーマ２に関する提案	啓発の実施に当たり、示す考え方に根拠や合理性があるか。	5	3	15
	事業者から提示される内容の評価に当たって、着眼点が「若年層や子育て世代」に対する啓発効果が高く、パブリシティ効果が見込まれ、かつ実施可能であるか。	5	3	15
合計点				100

(4)　審査を行った事業者（五十音順）

株式会社アド電通大阪
株式会社アバランチ
株式会社神戸新聞事業社
株式会社新通
株式会社新東通信新東大阪
株式会社トライアウト
株式会社読売アルスＲ
株式会社読宣
大毎広告株式会社

全９者

(5)　審査の結果

各選定委員の採点を事務局において集計し、順位付けを行った。
なお、合計点の高い順からａ、ｂと表記している。

評価項目	a	b	c	d	e	f	g	h	i
企画提案書全体	39	42	33	36	33	36	36	30	27
業務実施体制	33	39	39	33	36	33	36	36	27
	14	13	12	10	10	11	11	10	11
	10	10	10	13	10	11	10	14	8
特定テーマ１に関する提案	36	36	30	33	33	33	33	27	30
	39	30	33	33	27	30	30	24	27
特定テーマ２に関する提案	36	39	36	33	39	33	30	24	24
	33	30	33	33	33	33	30	24	27
合計	240	239	226	224	221	220	216	189	181